

## 美術館を盛り上げるボランティア

### ジュンビ JUNBI サポーター



平成26年11月に開館した「塩竈市杉村惇美術館」は、今月で開館2周年を迎えます。本市ゆかりの洋画家・杉村惇氏の作品を常設展示するほか、企画展の開催や、子どもや地域住民向けのワークショップなどを行っており、芸術を身近に感じられる場として親しまれてきました。

これらの企画を支えているのが、「JUNBIサポーター」と呼ばれるボランティアの皆さんです。現在、約30人が登録しており、年齢は大学生から60歳代後半までと幅広く、職業も会社員、主婦、子育て中のお母さんなど、さまざまな方が活動しています。

活動には、①展示ガイド、②ワークショップサポーター、③JUNBI編集部があり、活動日に合わせて活動内容を選ぶことができます。また、これらの活動にとどまらず、子どものための美術館ツアー「こども探偵事務所」のように、所一のように、サポーターが立案した企画も行われています。

サポーターの亀山静花さんはワークショップサポーターの活動に、由美子さんと親子で参加しています。由美子さんも、絵の具の準備などを行っています。「仕事をしていますが、無理なく活動しています。子どもは、アーティストと間近で接することで、刺激を受けているようです」と静花さん。

坂爪奈央さんは、JUNBI編集部でリーフレットの翻訳作業を行っています。また、週に1回展示ガイドとしても活動しています。「杉村惇さんについての知識を芸員の方などに教えてもらっています。作品と美術館の魅力を伝えていきたいです。」と坂爪さん。



JUNBIサポーター  
左)坂爪奈央子さん  
右)亀山静花さん・由美子さん

問 塩竈市杉村惇美術館

☎3621-2555

## おいしおがま 食育レシピ Part7

11月15日はかまぼこの日！  
パンにも合う給食メニュー！

### 洋風おでん

#### 作り方

- ①にんじん、大根は厚めのいちょう切り、じゃがいもは乱切り、平こんにゃくは食べやすい大きさに切る。
- ②大根と平こんにゃくは下ゆでし、絹さやはすじを取ってゆでておく。
- ③昆布は水で戻して結び、Aの調味料で煮ておく。
- ④にんじん、大根、じゃがいも、平こんにゃくを、Bの調味料と具材がかぶるくらいの水を加えて煮る。
- ⑤野菜に火が通り始めたら、残りの具材を加えて煮込む。
- ⑥野菜がやわらかくなったら、火を止めて絹さやをちらす。



#### 材料(2人分)

- |               |             |
|---------------|-------------|
| 笹かまぼこ …… 2枚   | 調味料A        |
| ちくわ …… 2本     | 砂糖 …… 小さじ1  |
| お好みの練り製品      | みりん …… 少々   |
| または肉団子など… 4個  | 薄口しょうゆ… 少々  |
| にんじん …… 1/3本  | 調味料B        |
| 大根 …… 100g    | 薄口しょうゆ… 少々  |
| じゃがいも …… 1個   | 塩コショウ …… 少々 |
| 絹さや …… 4枚     | コンソメ… 小さじ1弱 |
| 平こんにゃく …… 50g |             |
| 乾燥昆布 …… 5g    |             |

平安時代の古文書で、宴会料理のスケッチにかまぼこが記されています。この書物が書かれた西暦1115年にちなみ、11月15日を「かまぼこの日」としています。



問 教育総務課保健食育係 ☎355-8461

防災行政無線で放送された内容を再確認したいときは、自動音声で放送内容を聞くことができます。 防災行政無線確認電話 ☎364-1260



エフエムベイエリア (FM78.1MHz) でも防災行政無線の内容や防災情報を放送していますので、災害時にはラジオを活用ください。

【塩竈市の人口】 H28.9.30現在

住民基本台帳調べ (前月比)  
人口 55,238人 (-10人)  
男 26,415人 (-8人)  
女 28,823人 (-2人)  
世帯数 23,195戸 (+10戸)